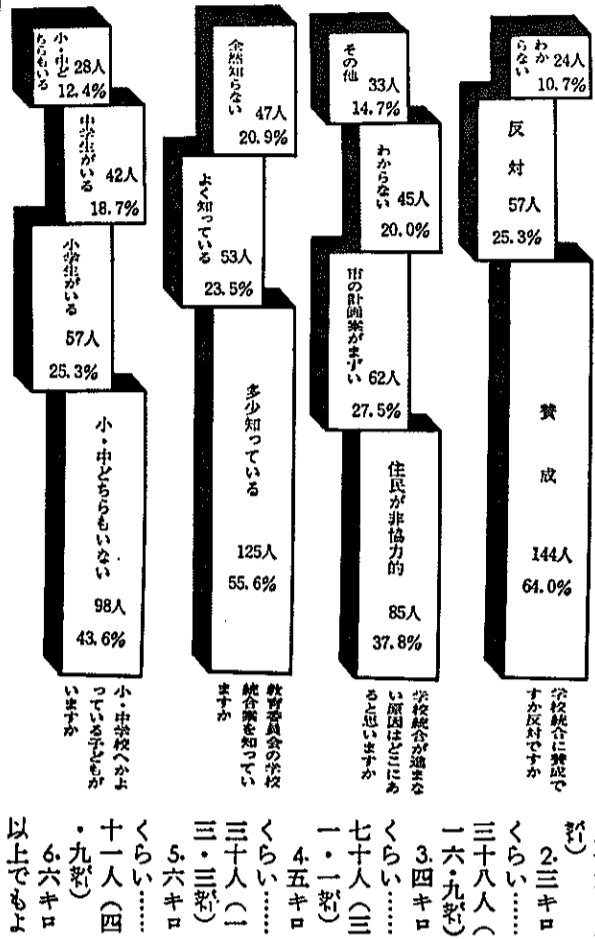


学校統合のアンケート

賛成64% 反対25%

市教育委員会は、①児童生徒の減少②校舎の老朽などの対策として、昭和三十六年にはじめて「学校統合計画案」を発表し、さらに四十一年には「学校統合計画修正案」を発表したが、二回とも市民の反対でまだ実現していない状態です。そこで、企画審議室企画係は①統合計画が実現しない原因はどこにあるのか②統合に賛成か反対か③その理由は何か④今後統合はどのように進めたらよいか⑤などを六百六十人にアンケートを行なってみました。その結果、アンケートの回答者は二百二十五人(三三・一割)で、そのうち、統合に賛成と答えた人は百四十四人(六四・〇割)、反対と答えた人は五十七人(二五・三割)で、わからぬと答えた人は二十四人(一〇・七割)とそれぞれありました。



問い あなたの家庭には小中学校へかよっている子どもがおりますか

- 1. 小学校へかよっている... 五十七人(二五・三割)
- 2. 中学校へかよっている... 四十二人(一八・七割)
- 3. どちらもかよっていない... 九十八人(四三・六割)
- 4. どちらもかよっていない... 二十八人(一一・四割)

問い あなたは学校統合が進まないのはどこに原因があると思いますか

- 1. 市の計画案がまずいから... 六十二人(二七・五割)
- 2. 住民が非協力的だから... 八十五人(三七・八割)
- 3. その他... 三十三人(一四・七割)
- 4. わからない... 四十五人(一九・一割)

学校統合が進まない原因

「住民が非協力的」がトップ

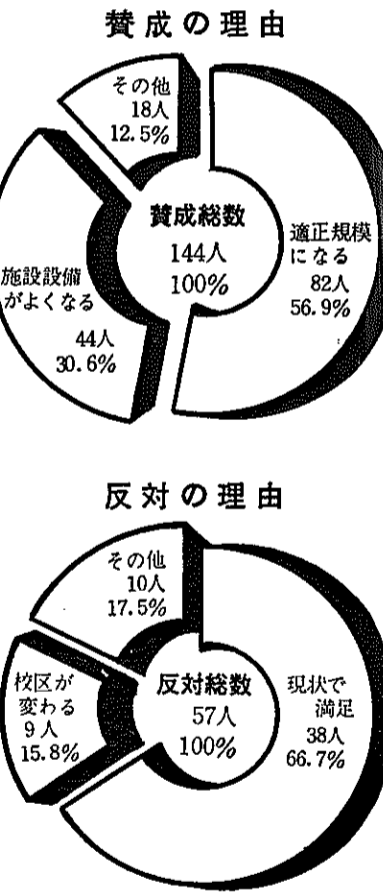
市の計画案がまずい」は二番

問い あなたは学校統合に賛成ですか反対ですか

- 1. 賛成... 百四十四人(六四・〇割)
- 2. 反対... 五十七人(二五・三割)
- 3. わからない... 二十四人(一〇・七割)

問い 賛成の理由は

- 1. 適正規模の学校になるから... 八十二人(五六・九割)
- 2. 施設設備が良くなるから... 二千人(一六・九割)



通学小学生二キロが半数

問い あなたは学校統合が実施される場合、現在の校区が分割されても良いと思いますか

- 1. 一キロ以内... 六十四人(二八・四割)
- 2. 二キロ以内... 百十三人(五〇・二割)
- 3. 三キロ以内... 二十二人(九・八割)
- 4. 四キロ以内... 七人(三・一割)
- 5. 四キロ以上でもよい... 一人(〇・五割)
- 6. わからない... 十八人(八・〇割)

問い あなたは今後、学校統合をどのように進めたいと思いますか

- 1. 一学年級... 五十二人(二四・三割)
- 2. 二学年級... 五十三人(二四・三割)
- 3. 三学年級... 五十三人(二四・三割)
- 4. 四学年級以上... 三十一人(一四・七割)
- 5. 五学年級以上... 三十二人(一四・七割)
- 6. わからない... 三十三人(一四・七割)

統合のPR不足を指摘

市民の声

<スクールバスの設置も要望>

アンケートの意見を集約すると、①市や教育委員会のPR不足②通学の問題の2つに分けることができます。中でも、①の市や教育委員会のPR不足と答えた人が一番多くありました。それではアンケートに答えていただいた意見を紹介します。

市や教育委員会のPR不足
市や教育委員会のPR不足や通学の問題とは別に、学校統合が進まない原因、統合に賛成、反対の理由、今後どのように進めたらよいか、などの間に、次のような意見がありました。

1. 学校を大きくしても人間つくりはできない。むしろ、先生と生徒との親近感が薄れるなど教育上の欠かんが出てくる。

2. 子どものことを考えて、断固たる決意で、統合を早く実行してもらいたい。

3. 広域行政を考えて、教育の広域化が実現してからの統合を進めること。

4. 反対者の主張が強いから協力したくてもできない。

5. 父兄の負担がふえる。

6. 地域根性があるから統合が進まない。

7. 父兄は私情を捨て大局的見地から統合を考えること。

8. 小、中学校は別の位置に建てる。

9. 父兄は反対するが子どもは統合を喜んでいいる。

10. 市議会でも研究討論する。

11. 適正規模にこだわらな、むしろ大きくなってよい。

12. 小さな学校のよせ集めだけではなく、名実ともに充実した学校にする。

13. 感情や政治問題をからめないで、子どもを中心に考えるべきだ。

14. 中学校は三校に。

15. まず校舎を建てること優先だ。

16. 一部の人のことだけ考えないで全体の利益を考える。

17. 低学年の統合は反対だが、高学年なら大統合でもよい。

18. 住民は統合を大きな問題として考えていない。

19. 児童生徒の刺激となり、学力向上が期待できる。